



人生の最終段階を迎える人や
その家族への援助ができるように
～エンド・オブ・ライフケア～



職場の利用者さん、又は身近な人を介護しているとき、「もう死んでしまいたい」や「早くお迎えに来てほしい」等と話され、なんと答えれば良いのか対応に困ってしまったことはありませんか？
「死」というものは、誰にでも必ず訪れるものですが、老化や疾病などで徐々に体が衰え、「死」が身近に感じられた人やその家族への対応を一緒に考えませんか？

プログラム

第1部 佐々木 慈瞳氏

(お寺の副住職を務める傍ら、学校や病院などを訪れ、生徒や患者らの心のケアに取り組んでいる。音羽山観音寺副住職)

第2部 久保田 千代美氏

(広島に生まれ、子どもの頃からの夢の看護師になり、ホスピスケアを志して30年。訪問看護師を経て現在は、看護学校専任教員。昨年より、一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会コミュニティリーダーとしてワークショップを開催し、アドラー心理学を学ぶ寧楽の会(ならのかい)も主催。また、大阪教育大学夜間大学院1年生でもある)

第3部 対談・質疑応答

日時

2017年5月13日(土)
13:30~16:30 (13:00~ 受付)

会場

奈良県社会福祉総合センター
2階 奈良県総合ボランティアセンター
奈良県橿原市大久保町 320-11
近鉄橿原線 畝傍御陵前駅 北東へ徒歩約3分

参加費

1,000円 (学生は無料)
(受講票はお送りしません。当日会場にてお支払い下さい)

主催

奈良老人ケア研究会
(奈良県で働く介護職有志の団体です)

※介護セミナー終了後、講師を囲んでの懇親会(参加費：4,000円程度)もあります。こちらも多数ご参加ください

申し込み先 F A X : 0745 - 55 - 6487

※奈良老人ケア研究会の Facebook でも申し込みできます

代表者氏名		(セミナー参加人数)	名
電話番号			
懇親会に参加	する ・ しない	(懇親会人数)	名

(後援予定) 奈良県、奈良県社会福祉協議会、奈良県老人福祉施設協議会、奈良県介護福祉士会 他